

山口新聞

平成 24 年 12 月 14 日 (金)

NO. 35

農地・水・環境

守ろう地域の手に



35

長門市の油谷東後畑地区は、全国棚田百選、全国ため池百選「深田ため池」、山口県棚田20選として認定されている、景観に恵まれた景勝地である。

当地区の棚田は地理的に農作業の効率が悪く、労働力は高齢化率50%を超えており、経営規模も零細農家

が多い。最近では野猪の被害が多発し、対策に苦慮している。

このような状況下で、農地・水環境保全向上対策に

あびている。活動は農道整備による農作業の効率化、ため池の修繕工事、ビオトープ水田の

区外から新しい風を吹き込んでいる。

東後畑棚田農地資源保全会 (長門市)

光輝く景観は集落の宝

農地、農業用施設を守り続けることが、今生活している私たちの責務と

思っている。そのために、あらゆる手段を使って農村環境を維持していければ、自然と地区の景観は光り輝いてくれると確信している。

(代表、三村建治) 金曜日掲載



① 会員の皆さん
② ため池の修繕活動。農業用施設を守り続けることが責務という

【メモ】代表 三村建治
▽会員 28人、農業者 20戸、自治会、営農組合
▽設立 2007年4月1日
▽連絡先 長門市油谷後畑350の1、会計、大田寛治 ☎0837・32・2502